

株式会社 関西宇部グループ社長メッセージ

冒頭は繰り返しになりますが、危険な暑さが続きます。皆様におかれましては本当にお疲れ様です。本当に体に気を付けてください。

まずは、健康経営トピックスです。26年度目標の一つに喫煙率の低減を掲げており、健康経営チームによる具体的なトライアル（堺工場・西澤くんの禁煙外来受診）を紹介します。本人の禁煙の意思を確認したうえで禁煙外来を受診することになりました。3カ月間で初回（7月18日）から計5回の診療を受け、飲み薬か貼り薬での治療を行う予定です。また、自力禁煙の1年後継続率が3～5%と低いのに対し、禁煙外来受診では70～80%の禁煙継続率が期待できます。成果を大いに期待しています。

第3回経営理念について。

「確固たる明日へのビジョンを携えて挑戦を続ける」まさに、始まった26～28年度中期経営戦略への挑戦になります。関西宇部グループによる2030年度の目指す姿として、1つ目は、「業界ナンバーワン生コンメーカーを目指す」。その重要課題に人材育成・業界影響力・技術力・プラスα。

2つ目の目指す姿に、「収益最大化」。重要課題にIR特需対応、可否的損失予防、健康経営。3つ目の目指す姿は、「ガバナンス」。重要課題にMUCCとのベクトル共有、内部統制強化。ニシハリマ宇部・姫路UNCでも、関西宇部をベースに独自の計画を立てています。非常に多岐に渡り、中長期的に本当に大事な戦略です。この取組みを実行するにあたり、以下進め方にしています。皆様がこの中期経営戦略の中身を自分で咀嚼・理解・考えたうえで、

- ・内部統制部がリーダーシップを持って全体を取り纏め。
- ・各部（工務部・業務部・技術部・環境安全部・営業部・内部統制部）は、それぞれに26年度にすべきアクションプランを計画的に実行し、スピード感を持ってPDCAを回す。

我々執行役員以上の経営陣は、3カ月に1回開催する取締役会のタイミングにて進捗状況を確認していきます。次回取締役会は9月下旬予定のため、それまでに内部統制部は各部へ発破をかけ、会社内で自分たちの未来に向けて、大きな動きをスタートしてください。

2026.7.29

代表取締役 太田正彦